

農林業系汚染廃棄物の試験焼却 実施に関する中間報告会

大 崎 市
大崎地域広域行政事務組合

前処理作業

1 保管場所

入口はチェーンによる施錠と監視カメラを設置しています。



2 保管状況と作業テントの設置 UVシートに包んで保管しています。



3 ロールの重量計測

ロットから取り出したロールを1つずつ計測します。



4 ロールのシート解体・細断作業

ロールからシートをはがして牧草を取り出し、ベールカッターにより、20cm以内に細断します。



5 牧草の袋詰め作業

細断した牧草を黄色のビニール袋に約5kgずつ詰めます。



6 袋詰め牧草の保管

焼却予定日前に準備した袋詰めの牧草はシートで覆い保管します。



7 運搬準備作業

袋詰め牧草を積載後、二重シートで覆います。



8 運搬車両の空間線量測定

出発前に運搬車両の周囲の空間線量を測定します。



9 運搬車両の走行

可能な限り、文教施設や住宅地域を避けた路線を走行します。



焼却施設の混焼作業

1 計量作業

焼却施設に到着後、計量し、車両重量をもとに搬入量の確認を行います。



2 積み下ろし作業

袋詰めのままピットの前に降ろし，計量器において運搬車両を再計量し，正確な搬入量を記録します。



3 混焼

監視をしながら，夜間にかけて，一般ごみと混焼します。



4 焼却灰の測定

焼却灰はクールごとに専門業者による放射性セシウムの濃度測定を行います。



5 焼却灰(飛灰)のキレートによる薬剤処理 重金属流出防止のための化学処理を行います。



6 焼却灰の搬出準備

焼却施設において焼却灰を積込み、二重シートで覆い、空間線量を測定します。



最終処分場の埋立作業

1 埋立場所全景

焼却灰は専用の区画に埋立てします。



2 焼却灰運搬車両の到着 敷地内に入り、計量を行います。



3 焼却灰の搬入

散水しながら焼却灰を降ろします。



4 埋立作業

専用区画の下部にゼオライトを混合した土壌層を設置し、その上に、層状に埋立を行います。



5 埋立後

専用区画の上部に覆土し、埋立が完了します。



6 焼却灰運搬車の洗淨

車両に付着している焼却灰等を専用の洗淨場所で除去します。なお、排水は処分場の施設で処理を行います。



7 放流水等の測定

放流水は毎日、管理棟内の測定機でも測定します。

